

編集後記

早春にこの第三十七号をお届けする。

本年度は年末と年次に各一号の発行を考えていたが、二号とも年を越す仕儀となった。

本号は、論文四篇と訓読・翻刻各一篇を収めている。論文は中堅、または少壮の研究者の手になるものであり、訓読は、中世文学研究者のグループによるもの（連載）で、翻刻は国文学専攻学部生らの研究グループによるものである。このような訓読や翻刻によって、古典が広範な研究者の利用に供されるようになったことを喜ぶたい。

（玉村文郎）

執筆者紹介

吉野 政治……同志社女子大学短期大学部助教授

北川 秋雄……本学嘱託講師・滋賀県立彦根東高校教諭

余 炳躍……本学大学院博士課程（後期）修了

林 翠芳……本学大学院博士課程（後期）在学中

同志社国文学 第三十七号

一九九三年三月五日 印刷

一九九三年三月一〇日 発行

編集 玉村 文郎
廣川 勝美

発行 同志社大学国文学会
(代表) 向井 芳樹

京都市上京区今出川通烏丸東入
振替 京都九一二七三七

印刷所 共同印刷工業株式会社
京都市右京区西院久田町